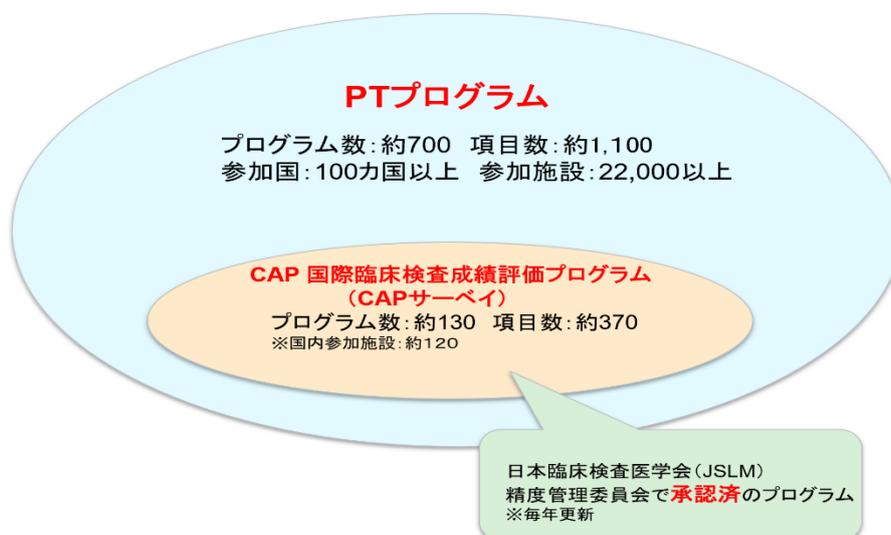


## CAP 国際臨床検査成績評価プログラムのご紹介

### CAP および CAP サーベイ、CAP 国際臨床検査成績評価プログラムについて

CAP (College of American Pathologists : 米国病理医協会) は、アメリカの病理医/臨床検査医・臨床検査技師で構成される世界で最も規模の大きい学会のひとつです。「臨床検査室業務を通じ患者および社会に対し貢献できる、優れた医療従事者の育成に努める」ことを理念とし、世界中で7,800を超える施設が参加する臨床検査室認定プログラムなどを提供しています。そのプログラムの中のひとつに検査の品質向上を目的とした100カ国以上、22,000を超える施設が参加している技能試験 (Proficiency Testing : PT) があり、外部精度管理調査として用いられています。

日本国内では、日本臨床検査医学会 (JSLM) 精度管理委員会監修のもと、この PT プログラムが【CAP 国際臨床検査成績評価プログラム】として導入され、CAP が有する1,100を超える検査項目の中から国内のニーズに合った項目を厳選し、CAP サーベイとして提供しております。2021年3月現在、約130プログラム、370項目の CAP サーベイに約120の施設にご参加いただいております (2021年3月現在)。

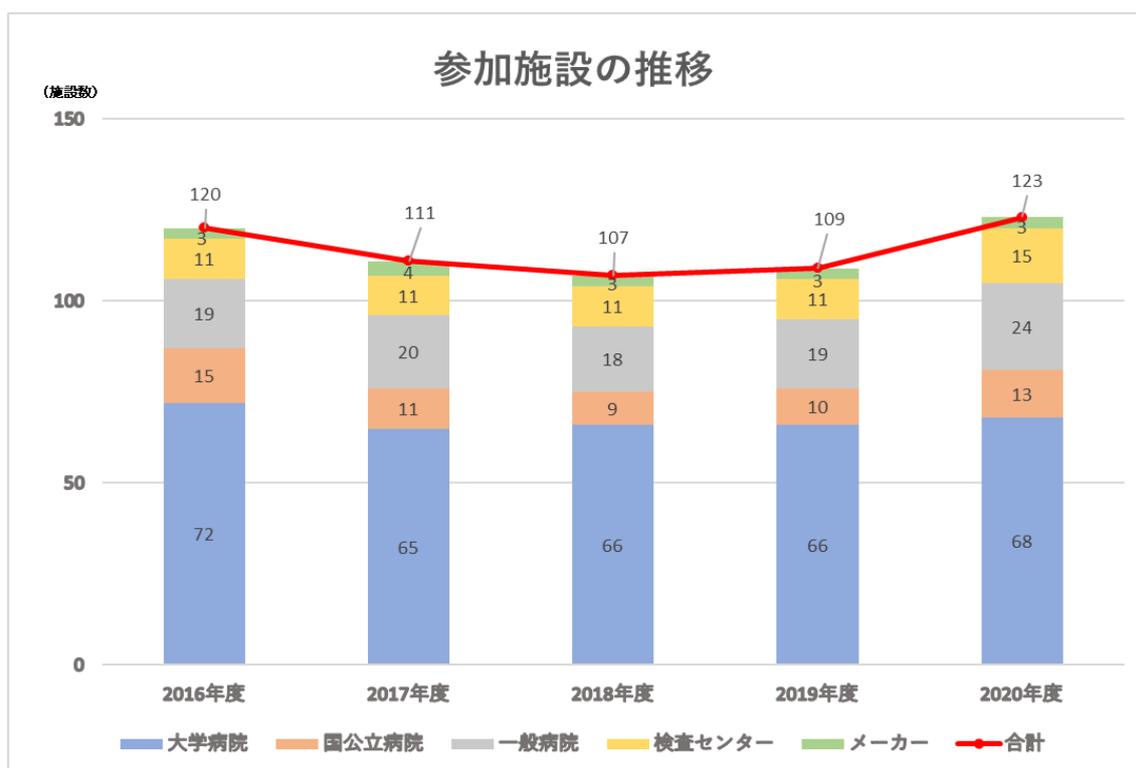


他の外部精度管理調査と異なる CAP サーベイの主な特徴として以下があります：

- ・ 幅広い特殊検査項目を網羅
- ・ 国外の参加施設数も多く、世界中の施設と比較可能
- ・ 国際認定の取得・維持および国際治験で求められる外部精度管理調査として利用可能
- ・ 結果の集計報告が早く、迅速な業務改善が可能
- ・ 項目によっては、年に複数回参加可能であるため、経時的なモニタリングが可能
- ・ 世界の検査のトレンドを把握することが可能

## CAP 国際臨床検査成績評価プログラムへの参加施設の推移について

以下に示すグラフは2016年度から2020年度までの参加施設形態およびその推移を示しています。これによりますと、参加施設はいずれの年度においても大学病院が最も多く、次いで一般病院となっています。2016年度以前は総参加施設数が毎年度増加傾向にありましたが、2016年度から2018年度にかけて減少傾向を示し、2018年度は107施設まで落ち込みました。これは、2016年4月の診療報酬改定により国際標準検査管理加算が新設されたことにより、ISO15189認定取得を検討した施設が増え、CAP サーベイ用に予算や人員を配分することが困難になった施設が多かったことが理由として挙げられます。その後、2020年度の参加施設数は、メーカーを除くすべての施設形態で増加に転じており、CAP がサーベイとしていち早く導入した COVID-19関連検査や病理・遺伝子関連分野の特殊検査における精度管理、および ISO15189認定審査(特に遺伝子関連検査分野)の際に指摘された事項(外部精度管理調査を受けていない)の是正処置を目的として新規参加した施設が多く見られたことに起因します。2021年に入ってから特に COVID-19関連検査の新規施設の問い合わせ、申し込みが相次いでおり、今後も暫くは増加傾向となることが予測されています。



## CAP 国際臨床検査成績評価プログラムの検査項目について

CAP のサーベイは毎年見直し更新され、新規のプログラムが追加されます。これに伴い、CAP 国際臨床検査成績評価プログラムへ導入しているサーベイも同様に情報やサーベイが更新されます。また2020年途中で COVID-19関連検査のサーベイが導入されたように、年度の途中で新規サーベイが導入される場合もあります。CAP 国際臨床検査成績評価プログラムのカタログ内では該当項目が見つからないが、CAP のサーベikatログ内にはある項目に参加したい等のご要望がございましたら、CAP サーベイ日本事務局までご連絡ください。JSLM 精度管理委員会のご指導のもと、新規導入検討いたします。

## CAP サーベイのキット取扱説明書および結果報告フォームの翻訳について

参加施設が10を超えるサーベイに関しましては、和訳されたキット取扱説明書ならびに参照用の結果報告フォームをご提供しております。これらの和訳文書は、CAP の更新内容に合わせて毎回更新しておりますが、前年度は参加施設数が10超で参照用和訳文書が提供された場合でも、今年度に10施設未満となった場合には、翻訳が中止となり、参照用和訳をご提供できなくなることがあります。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

## 参加について

年間プログラムの参加申込み時期は、例年、前年の11月下旬頃の締め切りとなります。この期限までに参加お申込みいただくことにより、翌年度のサーベイ試料の確保が確実なものとなります。年度の途中で新規でお申込みされたい場合も随時受け付けておりますが、お申し出の時期やサーベイ内容によっては、試料の在庫がなく、ご希望のサーベイにご参加いただけない場合がありますので、早めの問合わせ、お申込みをお勧めいたします。「申し込みおよび参加費支払い方法」の詳細に関しましては、毎年度発行されます CAP 国際臨床検査成績評価プログラムのカタログをご参照ください。

その他、本プログラムに関しましてご不明な点がございましたら、下記 CAP サーベイ日本事務局までお気軽にお問合せください。

CAP サーベイ日本事務局(株式会社 CGI)  
cap@cgikk.com  
<http://www.cgikk.com>